

「自殺って言えなかった」 仲間に出会って初めて語る事ができた

講師 山口和浩さん



1981年長崎県生まれ。中学2年生の時に父親を自殺で亡くす。大学時代に遺児の仲間たちと手記「自殺って言えなかった」を発売。以後実名と顔を公表して自殺対策に関わる。

2007年、NPO法人「自死遺族支援ネットワークRe」を設立、遺族が語り合う場を作っている。横浜カメラアホスホスピタル勤務。

道南いのちと心を考える市民ネット研修会 自死遺族の語りから学ぶ 共に生きる社会に向けて

日時：2011年11月19日（土）
13：30～15：30

会場：函館市総合保健センター
2階健康教育室（函館市五稜郭町23-1）

参加無料 申し込み・予約不要

全国の自殺者は平成10年から3万人を越え続け、交通事故死の5～7倍です。函館市においても年間約90名の方が自ら「いのち」を絶っています。

偏見差別や周囲の誤解などから、親族や友人は誰にも話せず悩み続けることが多いのが現状です。

今年2月に設立した「道南いのちと心を考える市民ネット」では、「安心して語れる」場づくりの必要性を痛感し、自死遺族の会を立ち上げるための研修会を開催することにしました。

自死遺族である山口和浩さんの体験から、自殺を社会全体の問題としてとらえることの大切さを、私たちに何が出来るかを、皆さんで考えてみませんか。

主催：道南いのちと心を考える市民ネット・あかり

共催：函館市

後援：NPO法人全国自死遺族総合支援センター 函館司法書士会

北海道 NHK函館放送局 北海道新聞函館支社 函館新聞社 朝日新聞社函館支局

毎日新聞社函館支局 読売新聞社函館支局 日本経済新聞社函館支局

函館山ロープウェイ（株）FMいるか NCV（株）ニューメディア函館センター

問い合わせ先：道南いのちと心を考える市民ネット・あかり Tel & Fax：0138-23-2504（竹花）

函館市総合保健センター Tel：0138-32-1534

（*エコ・イベントを実施します。駐車場の台数に限りもありますので、公共交通機関をご利用ください。）